

ROTARY CLUB OF

**KANAZAWA-NORTH**



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：依 外代吉 幹事：本岡三千郎

情報委員長：吉田富士夫

1987・9月17日

第349号

**「21世紀の都市・景観」**

五井建築設計研究所 社長 新村 利夫氏



私は四国から金沢に参りましてから、金沢の景観というものを研究して来ましたが、またこれから都市も段々と変貌していく訳で、21世紀に向けて都市がどのように変わっていく可能性があるかということについて話をさせて頂きたいと思います。

地球の創世記に宇宙で衝突した際のエネルギーが火と水蒸気を発生して、その後水が分解して酸素・水素が生じ、その時点で人間の究極的な物質である蛋白質が生じたのです。

一方水の中からクロレラが発生したのです。クロレラというのは原子細胞で人間の基礎にもなっている物質なのです。その意味で、

人間の生存・生活にとって水と緑とは欠くことのできない重要な要素であるということをお話させて頂きたいのです。

その後、古代(35万年位前)に環太平洋地域やアトランタ大陸とかムーア大陸とか幻の大陸といわれる沈没した大陸の伝説がありますが、それらの地域で文明の発生があったと言われています。それから1万年程経つと中国とかエジプトとかメソポタミアなどの川の河口に人類の文明がはっきりと根づいたと言われています。その時代は遊牧が主体で、例のジンギスカンも遊牧の民であったため、首都というものがあるはずがないのです。

その後、農耕という一定の土地に定着する生業に従事することによって、はじめて其処に「都市」が出来たのです。それは人が集まり易い水利など交通の便のよい水の豊かな所に都市が出来ました。農耕の時代から18～19世紀には工業に重点が移ってきて、産業革命が起こりました。今までの農耕生活の自然の中での生活から、都市生活の工場労働者のスラムの中での生活に変化してきました。それは世界的な問題となり、産業革命の進展と共に都市問題が大きくクローズアップされてきました。

それを受けて1927年にジュネーブで国際連盟の協議会が開かれ、ルー・コルビジェの設計案が否決されたことに対しての建築家の運動が始まりました。それは「シャム」と略された国際近代建築家会議が出来たのです。それは古い伝統に対抗して新しい建築を作ろうとしたのです。

スラム化された住環境を改善するために1933年にアテネで第2回シャム会議が開かれ、アテネ宣言が採択されました。それは、まず都市は機能的な要素を持たねばならない。生存出来ればよいという考えから、機能的な構造をとる考えから機能的な要素を備えなければいけない。例えば住宅は工業の発達に従って住居環境が破壊されてくる。都市の発展につれて自然が遠ざかって行く。もっと住宅は緑をもたなければならないと云うようなことが指摘されました。また、住むだけでなく余暇を利用するための施設の充実・労働をし易くするために「職・住近接」でなければならないとも指摘されている。

交通についても以前は道路は戦車の通る道とされていたのが「歩・車分離」が提唱されている。このような提言をもとにして、前述のコルビジェが理想的な実験都市を設計しました。それがイ

ンドのシャンディガルという理想都市でした。もう一つ荒野の中に首都を建設したブラジリアで、オスカニーマイヤーという有名な建築家が指導したものです。50万人を収容する前者は金沢によく似ていると思いますが、二つの川に挟まれた地域の中心に官庁街、それを横断してハイウェイが走り、隣接して近隣住宅街が配置され、緑地地帯がそれを取り囲んで、学校などの公共施設が設けられています。もう一つのブラジリアは、ジェット機を予想して造ったと言われる程、形がジェット機に似ていまして、外側に高速道路が走り内側に幹線道路が配置され「機首」の部分に官庁街がありその他の部分に近接住宅が配置されています。

ところが実際に住んでみると大変な問題が起きてきました。これらの都市は用途地域と言って官庁街や住宅地域と分割されていて、理屈の上では正しいのですが、理論的には住宅地域の人、その地域で行動することが原則であるのに、行動範囲がその地域に限定されることに満足しないことで行き詰まってしまいました。そのような欠点が判って来て、都市は生きているのだと云う考えが後になって出てきました。新しい運動として1959年にシャムの第10回会議で「チーム10」を作りました。新しい都市の構想を模索して、それぞれの住宅をある骨組みで結び合わせなければいけない。

もう一つは、アメリカインディアンの古代都市にその例がありますが、住宅の配置は自由闊達にやりなさいという二つの考え方が出てきたのです。それが例えば黒川氏の螺旋人工都市とか、丹下氏の東京湾の海上都市等がこの考え方の基本になっています。これが都市再開発の基本の考え方ですが、金沢等の場合は、既存の都市はどうなるのだということがその裏がえしに出てきます。東洋と西洋の都市空間は全く違うと指摘されています。東洋の都市空間は道であるに対して西洋のそれは広場なのです。金沢には「広見」という道の重なった空間は、非常に珍しい日本の中にありながら西洋的なイメージのある空間なのです。金沢・高田・犬山などは道の空間ですし、西洋の古い城郭都市は総て広場の空間です。イタリーのポローニャとかパリーとかは古い都市空間はそのままにしてその外側に新しい都市を造成しています。古い都市景観は保存して、その外側に新しい都市を作っていくのがこれからの都市造成のやり方だと思います。

古い都市美を再生しながら新しい都市美を作っていくのが重要なポイントでもあります。長崎と石畳、海の景観、津和野の用水、鯉、周りを盆地で囲まれた小京都の雰囲気、そして金沢は用水や緑や裏通りなどが都市の重要な要素になっています。これを失うようでは、もう新しい都市作りの基盤になりません。アムステルダム運河沿いの古い建物、サンフランシスコの坂を登るケーブルカーや海やゴールデンゲート等のそれぞれの都市でそれぞれの価値を持ってつながっています。ベネチアではゴンドラ、ヘルシンキでは湖と森の中に素晴らしい団地が建っていますが、自然を都市の空間の中に残して行くことが既存の都市へのこれからの対応の一つだと思います。水と緑のない所には人間は住めないのだと極言してもよいとおもいます。

未来の都市は先端産業とか、それに付随する頭脳集団、研究者等が集まって来る都市が未来に生き残れる都市だとおもいます。それらの人々はその場所に感性を求めます。その感性とは、安らぎ休養、それからリゾート等で、それらは水や緑なしには考えられないものです。

最後に浅野川の景観についてお話をさせて頂きたいと思います。景観とは「自然と人間界との交わりで、美しい眺め」と辞書にあります。東尋坊や曾々木等は失敗の例です。それに関連して浅野川畔に東京の業者がマンション建設の計画を進めておりますが、それが実際に建つと大橋のたもとから卯辰山への視界が半分消えてしまうということが差し迫った問題として起こっています。私は何とかしたいと思い、経済同友会の有志や皆さんと御相談しながらやっておりますが、状況は厳しい状況です。金沢の将来にとって大事な問題だと思いますので、皆様のお力副えも欲しいなあと強く思う訳です。何故その景観が金沢にとって大事なのか、景色がいいと言うだけではない。21世紀の都市は必ず情報とか先端技術とか頭脳の都市になって行かざるを得ない。それを望まない限り金沢は段々と後退して行かざるを得ない。望む限りは感性のある場所を残しておかねばならない。北ロータリーのテリトリーということで特にお願いしたい訳です。東京のディベロッパーが此処だけではなく、片町にも数十例、長町小学校の前にも東京からの進出が自分達の算盤勘定だけで出て来ることになれば、金沢は近い将来にその良さが失われて行くのではないかと思います。私は浅野川の場合には「町屋」を再構築するということが金沢の都市空間のポイントになるのではないかと思います。もうひとつは、スイスでは建物をたてる場合、大きなキャンパスを作って、同じ大きさと同じ色で完成図を画くのです。色とか形等について周囲の人の合意を得てから建てるわけです。結局都市景観は21世紀の都市を作るのに一番大事なポイントになるということをお願いいたします。

理事會報告

9月10日(木) 出席者16名

- ◆金沢5RC合同役員會報告  
新クラブの件
- ◆ポリオプラス追加募金の件  
1人あたり20,000円(4年間で)の追加  
ポールハリスフェロー(ポリオプラスへの寄付、免税  
扱い)を年に4~5人つる。
- ◆職場親善ソフトボール大会精算書報告 承認
- ◆各委員會報告  
友好委員會  
京都訪問の予定、京都洛北RCと連絡をとる。  
企画委員會  
10月15日 京都洛北RCディ(電話でのご挨拶)  
11月26日 南光州RCディ(未定)
- 地域開発委員會  
「金沢の美しい景観を守る会」への寄付  
1口1,000円以上お願いする。
- 社会奉仕委員會  
9月17日 梅林清掃奉仕

今週の花

吉山宥海  
(9月3日)

矢 筈 芒 木 槿  
ふじばかま 桔 梗  
女 郎 花 みそぎはぎ  
白 萩



8月例会出席状況

出席率 100%

會員名	月日	8/6	8/13	8/20	8/27	8月	會員名	月日	8/6	8/13	8/20	8/27	8月
浅田 禎男		M	○	M	○	◎	大 沢 久 広		M	M	M	○	◎
浅田 豊久		○	○	○	○	◎	及 川 雅 弘		○	○	M	○	◎
浅野 弘明		M	M	M	M	◎	岡 田 林 太 郎		○	○	○	○	◎
安宅 雅夫		M	M	M	○	◎	岡 田 田 進		M	M	○	M	◎
二木 正樹		○	○	○	○	◎	乙 村 舜 吉		○	○	○	○	◎
二塚 長昌		○	○	○	○	◎	奥 田 久 雄		○	○	○	○	◎
合田 昌英		M	M	○	M	◎	坂 口 幸 市		○	○	○	○	◎
春田 義正		出	席	免	除	◎	坂 下 井 健 太 郎		○	○	○	○	◎
長谷川 善昭		○	○	○	M	◎	桜 井 田 哲 夫		○	○	○	○	◎
畠 江 他 美 夫 人		M	○	○	○	◎	沢 田 三 郎		M	○	○	○	◎
本市 川 則 健		○	○	○	○	◎	関 柴 田 三 郎		○	○	○	M	◎
飯野 健志		M	○	○	○	◎	清 田 喜 代 次		○	○	○	○	◎
今井 幹夫		○	M	M	M	◎	塩 村 木 透		○	○	○	M	◎
石丸 貞吉		○	○	○	○	◎	高 高 菊 丸		M	○	○	○	◎
磯野 洋明		M	○	○	○	◎	高 岡 憲 三		○	M	M	○	◎
磯勝 田 光 一 仁		出	席	○	○	◎	高 滝 依 外 代 吉		○	○	○	○	◎
木村 丹 二 吉		○	○	○	○	◎	依 原 一 良		○	○	○	○	◎
木下 泉 隆 一 雄		M	M	○	M	◎	坪 田 利 一		○	○	○	○	◎
小泉 榮 尚 好		M	M	○	M	◎	辻 佃 一 忠		○	○	○	○	◎
小間井 敏 和 男		M	○	○	○	◎	上 野 住 正 安		○	○	○	○	◎
越田 和 民 男		M	○	○	○	◎	卯 野 住 正 安		○	○	○	○	◎
越野 杉 守 男		○	○	○	M	◎	魚 野 野 三 健		○	○	○	○	◎
小增 江 泰 弘		○	M	○	M	◎	若 早 稻 田 一 介		○	○	○	○	◎
松岡 三 千 郎		○	○	M	M	◎	山 岸 上 真 修		○	○	○	○	◎
本村 完 三 次		○	○	M	M	◎	山 米 沢 澤 一 夫		○	○	○	M	◎
中村 三 省 三 仁		○	○	○	○	◎	米 吉 由 一 巖		M	○	○	M	◎
中村 島 汎 榮 治		M	○	○	○	◎	吉 岡 山 有 海		○	M	○	○	◎
中大 場 勝 雄		○	○	○	○	◎							◎
大村 精 二		○	○	M	○	◎							◎

# 第697回例会

◆ 9月3日(木)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話  
「日本はなぜ急速に世界一長寿国になったか」  
金沢女子大学教授  
西田尚紀氏
2. 出欠  
出席55名、欠席18名  
出席率75.34%  
ビジター29名
3. 来訪者(敬称略)  
小松東RC  
山腰茂(弁護士)

小矢部中RC 鴨島栄治  
(ボディファンデーション製造)

金沢RC 辻作次郎、吉田国男  
中野一輝、坪野俊雄、竹内外茂  
辰川申治、森井哲也、織田義夫  
西弘光、東栄治、佐々井克幸  
石橋潤

金沢東RC 永野孝和、松梅益雄  
山岸敬秀、越原哲郎、山宮外雄  
中橋秀夫、金杉英三、富久尾堅  
岡田義明、南昭武

金沢西RC 和田英夫、明石巖  
金沢南RC 高桑邦夫、竹山昭夫  
湯沢邦夫

## 4. 幹事報告○タマラさんおこずかい

5. 御誕生日祝 9日 滝 憲三君  
10日 浅田豊久君  
13日 中村省三君  
15日 大村精二君  
26日 俵外代吉君

## 6. ニコニコボックス

- 本日の講師に西田尚紀先生をお迎えする事が出来て。日曜日、快晴の立山へ行って来ました。ニコニコボックスを忘れた事も2~3回ありますので石丸幹夫
- 大場先生、連日暑い中、審査御苦労様でした 魚住安彦
- 先日百万石サントリー会で、カンピール三ヵ月分を戴きました。及川さんありがとうございました 磯貝貞吉
- メーカーシップが続きましてので浅野弘明
- 誕生日カードありがとうございました 俵外代吉、滝憲三  
合計21,000円 (累計 192,000円)

## 7. 今週のニュース

- 新電電三社、首都圏と関西圏を結ぶ地域でサービス開始。電話競争時代幕あけ。
- 志賀の遭難漁船員、寺越さん親子・兄弟が北朝鮮平壤で24年ぶりの対面。

\*\*\*\*\*

## ※講話の御案内

9月24日(木) 金沢大学教育学部  
教授 藤 則雄氏

## ※タマラ嬢との夕食会

10月15日(木)	坪田良三君	ホスト家庭	高島
11月5日(木)	卯野正博君	"	木下
11月19日(木)	辻 利陽君	"	"
12月3日(木)	坂下直人君	"	"
12月10日(木)	磯野洋明君	"	"

○お迎えは午後6時前後とし、午後9時頃までにはホスト家庭までお送り下さい。食事は特別なものは用意せず、奥様の普段の手料理でおもてなし下さい。又、高価な手土産をもたす事もご遠慮願います。

# 第698回例会

◆ 9月10日(木)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話  
「更年期障害」  
金沢大学医学部 助教授  
赤祖父一知氏
2. 出欠  
出席57名、欠席16名  
出席率78.08%  
ビジター23名
3. 来訪者(敬称略)  
金沢RC 田次襄一  
大島広靖、吉田国男  
神亮一、南定雄  
菅原敏行、岩喬

金沢東RC 新名健吉、石動隆信  
宮崎逸夫、池内信三、彦田昭雄  
金杉英三、奥村宜夫

金沢西RC 作田昭七、中村吉輝  
操川由一、竹崎確、上出達夫  
小堀甚九郎

金沢南RC 柿木英夫、森武美  
北川泰信、小畑盛治

## 4. 幹事報告○例会後、理事会・クラブ協議会開催

5. 皆出席顕彰 15カ年 大村精二君  
13カ年 吉山宥海君  
中村省三君  
8カ年 小間井宏尚君  
1カ年 二塚長生君

## 6. ニコニコボックス

- 妻死去に際し、会員の皆様御会葬及び御香料を賜り、恐縮に存じます。又、13回目の顕彰と誕生カードありがとうございます 中村省三
- 白内障で入院致しまして、ごめいわくをおかけ致しましたが、お蔭様で手術に成功日常生活に戻る事が出来ました。お見舞いをいただき、御礼申し上げます心から感謝致します 勝田誠一
- 去る三日、後援会の皆様に私を励ます会を催していただきました。ロータリアンの御友情のお蔭で大変良い事がありましたので 上田忠信
- 仕事の都合でメーカーシップが少し多くなりますので 浅田豊久
- 先般、北陸不動産霊場能登地区を最後に廻り、北陸(富山、石川、福井)36ヵ所全部参詣しました。又、13カ年皆出席を感謝します 吉山宥海
- お蔭様で15カ年皆出席の顕彰を受けました。有難うございます 大村精二
- 皆様のおかげで8カ年皆出席出来ました。坂下さん、いつも楽しいニコニコBOXの発表ご苦労様です 小間井宏尚
- 一カ年皆出席顕彰いただき、誠に有難うございました。感謝致します。 二塚長生  
合計58,000円 (累計 250,000円)

## 7. 今週のニュース

- 長寿国ニッポン 100歳以上は 2,271人 17年連続記録更新。65歳以上は 1,331万人総人口の10.9%に。
- 首都高速川口線開通で青森から熊本まで2,000キロの大動脈完成、所要時間25時間30分。